

## 4 環境汚染の防止

### 【河川の水質目標】

#### (1) 河川の水質目標に関する目標値及び実績値

河川の水質目標については、生活環境項目及び健康項目について具体的な数値目標が設定されており、平成23年度(2011年度)を目標達成年度としています。

山間地域を流れる河川はイワナ・アマゴ・サワガニなど、よりきれいな河川に棲む生物が十分に生息できる水質(BOD値はAA)の確保を目標としており、その他の河川はメダカ・モロコ・シジミなどが十分に生息できる水質(BOD値はA)の確保を目標としています。

#### ① 松川についての目標達成状況

(生活環境項目) 平成21年度(2009年度)、平成22年度(2010年度)、平成23年度(2011年度)

河川名	流域	生活環境項目		
		BOD現状		BOD目標値
		H21年度	H22年度	H23年度
松川	源流	○ (AA)	○ (AA)	AA
	妙琴橋上	○ (AA)	○ (AA)	AA
	緑地公園	○ (AA)	△ (B)	AA
	最下流	× (A+)	△ (A+)	AA

#### 【凡例】

- 目標を達成している地点
- × 目標を達成していない地点
- △ 未達成であるが改善の傾向にある地点 (H22年度以降)
- ( )内は類型による区分

類型	AA	A+	A	B	C	D
BOD値 mg/l	~1.0以下	~1.5(1.5は 含まない)	~2以下	~3以下	~5以下	~8以下

② その他の河川についての目標達成状況

(生活環境項目) 平成 21 年度(2009 年度)、平成 22 年度(2010 年度)、平成 23 年度(2011 年度)

河川名	流域	生活環境項目			河川名	流域	生活環境項目			河川名	流域	生活環境項目		
		BOD現状		BOD目標値			BOD現状		BOD目標値			BOD現状		BOD目標値
		H21年度	H22年度	H23年度			H21年度	H22年度	H23年度			H21年度	H22年度	H23年度
源長川	上流	○(AA)	△(A+)	AA	富田沢川	下流	× (A)	△(A+)	AA	久米川	下流	× (A)	○(AA)	AA
	中流	○(AA)	○ (A)	A	知久沢川	下流	× (B)	△(A+)	AA	南沢川	下流	×(A+)	○(AA)	AA
	下流	○(AA)	○ (A)	A	玉川	下流	× (A)	△(A+)	AA	弟川	中流	×(A+)	○(AA)	AA
谷川	中流	○(AA)	○(A+)	A	米川	上流	× (A)	○(AA)	AA		下流	○(AA)	○(AA)	AA
	下流	○ (A)	○ (A)	A		中流	×(A+)	○(AA)	AA	茂都計川	上流	○(AA)	△(A+)	AA
野底川	上流	○(AA)	○(AA)	AA	紅葉川	下流	○(AA)	測定不能	AA		中流	○(AA)	○(A+)	A+
	中流	○(AA)	○(AA)	AA		中流	×(A+)	△(A+)	AA		下流	× (A)	○(AA)	AA
	下流	○(AA)	△(A+)	AA		下流	×(A+)	×(A+)	AA	車川	下流	○(A+)	○(A+)	A
土曾川	中流	○(AA)	△(A+)	AA	イタチ川	中流	×(A+)	○(AA)	AA	阿知川	下流	×(A+)	○(AA)	AA
	下流	○(A+)	○(A+)	A		下流	×(A+)	○(AA)	AA	御庵沢川	中流	○(A+)	○(A+)	A
祝井沢川	中流	○ (A)	○(A+)	A	清水沢川	下流	×(A+)	△ (A)	AA	上村川		○(AA)	○(AA)	AA
	下流	× (D)	× (D)	A	新川	中流	○(AA)	○(AA)	AA	遠山川		○(AA)	○(AA)	AA
毛賀沢川	中流	○(AA)	○(AA)	A		下流	×(A+)	△(A+)	AA					
	下流	○(AA)	△ (A)	AA	久米川	中流	○(AA)	△(A+)	AA					

【凡例】

- 目標を達成している地点
- × 目標を達成していない地点
- △ 未達成であるが改善の傾向にある地点 (H22 年度以降)
- ( )内は類型による区分

(健康項目)

環境基準値が目標となっていますが、すべての地点において環境基準値以下でした。

目標設定河川数の目標達成状況の経年推移

年度	BOD目標設定 河川採水地点数	BOD目標達成数	BOD目標達成及び未達成 であるが改善傾向にある数	健康項目目標設定 河川採水地点数	健康項目目標達成数
8 (1996)	41	27 (65.9%)	—	41	41 (100%)
9 (1997)	41	33 (80.5%)	—	41	41 (100%)
10 (1998)	41	31 (75.6%)	—	41	41 (100%)
11 (1999)	41	35 (85.3%)	—	41	41 (100%)
12 (2000)	41	35 (85.3%)	—	41	41 (100%)
環境計画の見直し(平成23年度に向けて環境目標を更に高いものとした)					
13 (2001)	42	12 (28.6%)	—	24	24 (100%)
14 (2002)	41	12 (29.3%)	—	24	24 (100%)
15 (2003)	41	13 (31.7%)	—	24	24 (100%)
16 (2004)	41	33 (80.5%)	—	24	24 (100%)
17 (2005)	42	21 (50.0%)	—	24	24 (100%)
18 (2006)	44	33 (75.0%)	—	26	26 (100%)
19 (2007)	44	35 (79.5%)	—	26	26 (100%)
20 (2008)	43	24 (55.8%)	—	26	26 (100%)
21 (2009)	44	26 (59.1%)	—	26	26 (100%)
平成22年度からBOD目標達成数と未達成であるが改善傾向にある地点も含めた評価項目を併記					
<b>22 (2010)</b>	<b>43</b>	<b>27 (62.8%)</b>	<b>41 (95.3%)</b>	<b>26</b>	<b>26 (100%)</b>

(分析)

平成13年度(2001年度)の環境計画(21'いいだ環境プラン)見直しで、それ以前の目標より厳しい数値を掲げており、平成23年度(2011年度)の目標達成に向けて取り組んでいます。公共下水道等の整備が進み公共用水域の水質BODは改善傾向にあります。水質は年間降雨量の影響などの外因に左右されることもあり達成年度を○×評価のみでは全体の傾向が見えにくいことから、平成22年度以降の評価から改善傾向の状態も併記します。

平成22年度河川水質の傾向から考察すると、市内の監視河川ではほとんどが水質の改善にあると思われます。更に水質の改善に向けて河川の自浄作用ばかりではなく、地元の方々による河川をきれいにしようとする様々な取組や観光客も含めた、一人ひとりの意識の高揚が不可欠といえます。

## 【騒音防止目標】

### (2) 騒音の防止に関する目標値及び実績値

騒音防止目標については、一般地域及び道路に面する地域の環境騒音について具体的な数値目標が設定されており、平成 23 年度(2011 年度)を目標達成年度としています。

#### ① 一般地域の環境騒音の目標達成状況 平成 18 年度(2006 年度)、平成 20 年度(2008 年度)、平成 22 年度(2010 年度)

地 区	測定地点	用途地域	類型	環境目標値(dB)		Leq 測定値(dB)		目標達成状況		
				昼間	夜間	昼間	夜間	18 年度	20 年度	22 年度
丸山	今宮公園	第二種住居	B	55.0	45.0	51.5	43.1	○	○	○
羽場	羽場公民館	第一種中高層 住居専用	A	55.0	45.0	57.6	51.3	×	×	×
上郷	桜畑団地	第一種低層 住居専用	A	55.0	45.0	55.7	47.4	△	○	×
上郷	ジャスコ西	第一種住居	B	55.0	45.0	49.0	52.9	○	○	△
松尾	松尾明 ミヤコー付近	工業地域	C	60.0	50.0	62.2	53.1	○	○	×
鼎	切石児童学習 交流センター	第二種住居	B	55.0	45.0	52.0	47.4	○	×	△
伊賀良	北方 土地区画整理記念館	第一種住居	B	55.0	45.0	66.7	64.0	×	○	×

② 道路(幹線道路)に面する地域の環境騒音目標達成状況平成18年度(2006年度)、平成20年度(2008年度)、平成22年度(2010年度)

地区	測定地点	用途地域	類型	目標値(dB)		Leq測定値(dB)		目標に対する評価		
				昼間	夜間	昼間	夜間	18年度	20年度	22年度
丸山	ウエストファーム前 [市道羽場大瀬木線]	準住居	B	70.0	65.0	66.5	60.2	○	○	○
松尾	自治振興センター前 [国道256号線]	第二種住居	B	70.0	65.0	71.2	64.1	×	△	△
座光寺	高岡地下道前 [国道153号線]	その他	B'	70.0	65.0	73.0	68.7	×	×	×
松尾	常盤台東 [国道153号線]	近隣商業	C	70.0	65.0	71.7	65.1	○	○	×
伊賀良	育良町NTTドコモ前 [アップルロード]	商業	C	70.0	65.0	74.6	68.7	×	×	×
東中央通	村松接骨院前 [国道151号線]	近隣商業	C	70.0	65.0	65.7	63.9	△	○	○

- ※ A 類型は、第一種低層及び第一種中高層住居専用地域
- B 類型は、第一種・第二種住居専用地域及び準住居地域
- C 類型は、工業専用地域以外の商工業系地域
- B' 類型は、用途地域以外の B 類型相当
- C' 類型は、用途地域以外の C 類型相当

- ※ ○…2時間帯(昼間、夜間)のすべてが環境目標値を達成している地点
- △…2時間帯(昼間、夜間)のいずれかが環境目標値を達成している地点
- ×…2時間帯(昼間、夜間)のいずれも環境目標値を超過している地点

(分析)

平成13年度(2001年度)から、一般地域の環境騒音及び道路に面する地域の環境騒音の測定地点を見直し、それぞれ隔年毎に測定することにしたため、今次調査地点は平成16年度(2004年度)、18年度(2006年度)、20年度(2008年度)に引き続き4回目の計測となりました。

一般地域の環境騒音については、7地点のうち1地点で環境目標を達成しており、2地点で昼間のみ達成していますが、4地点では昼夜共に目標を達成していません。

一般地域及び道路に面する地域いずれも、自動車交通騒音の影響が第一にあると考えられることから、これに対応した方策を講じる必要があります。

## 【悪臭防止目標】

(3) 悪臭の防止に関する目標値及び実績値

悪臭防止目標については、臭気指数を用いた数値目標が設定されており、平成 23 年度(2011 年度)を目標達成年度としています。

悪臭防止目標の達成状況

地 区	用途地域	環境目標値	臭気指数						
			16年度 (2004)	17年度 (2005)	18年度 (2006)	19年度 (2007)	20年度 (2008)	21年度 (2009)	22年度 (2010)
松尾明	工業地域	13.0	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10
松尾代田	工業地域	13.0	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10
東中央通	近隣商業地域	11.8	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10
箕瀬町	近隣商業地域	11.8	—	<10	<10	<10	<10	<10	<10
正永町	第一種低層住居専用地域	10.0	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10
羽場坂町	第一種住居地域	10.0	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10

※ 臭気指数は三点比較式臭袋法による

(分析)

平成 22 年度(2010 年度)の測定結果も、14 年度(2002 年度)以後引き続いて全ての地点で環境目標を達成しています。今後は、悪臭防止に資するため、測定地点の変更を検討しながら定期的な悪臭測定を行っていく必要があります。